



あおあお ひろびろ いきいき 未来を信じる帯広



市章

両側に北海道の「北」の字と、オビヒロの「ヒ」の字を兼ねて表し、下に「口」を、中央には十勝の中心都市として飛躍を続ける帯広市を表徴して「オ」の字を図案化しています。

帯広市は、豊かな自然に囲まれた十勝平野の中央に位置し、産業・経済、教育・文化、医療・福祉、行政などの広域的な都市機能が集積する、国内有数の食料基地・十勝の中核都市です。

近年では、食や農などの地域の強みや魅力を活かし、十勝管内19市町村が一体となって進めている「フードバレーとかち」の取り組みなどを通して、新たな価値の創出に取り組む多くの挑戦者が現れ、さらなる発展の可能性が広がってきています。

令和2年2月に策定した「第七期帯広市総合計画」において、「あおあお ひろびろ いきいき 未来を信じる 帯広」を将来のまちの姿として掲げました。自然や産業、困難にチャレンジする開拓者精神、人々の強い結びつきなど、これまで築き、受け継がれてきた十勝・帯広の歴史、文化を大切に、一人ひとりが、明るい未来を信じて前向きに挑戦や行動を続ける活力ある地域社会の実現を目指し、まちづくりに取り組んでいます。